



広報 おけと
KETO

2024 **3**



人と、木と、おけと

2/4 おけと子ども冬まつり



お菓子まき



スノーフラッグ



スノーモービル

こどもセンターどんぐり



1/30 雪中運動会



2/2 豆まき

ひとまち おけと

1/30 置戸中学校新入生体験入学



美術の授業を体験



置戸小学校新1年生一日入学

置戸小学校で1月18日、こどもセンターどんぐりの年長児12人を対象とした、新1年生の一日入学・保護者説明会が開かれました。園児たちは、授業見学や校舎の説明を受けた後、体育館で1年生と一緒に鬼ごっこなどをして先輩児童と交流を深め、あこがれの小学校生活を一足早く味わっていました。なお、入学式は4月8日に行われる予定です。



成長を願って、すくすくギフト贈呈式

町内で生まれた赤ちゃんが元気にすくすく育つよう願いを込め、オケクラフトの食器セットを贈る「すくすくギフト」贈呈式が1月30日、地域福祉センターで行われました。贈呈式では、昨年10月に生まれた3人の赤ちゃんに平野教育長から、飯椀、皿、小皿、プチボウル、カップ、スプーン2本、トレイのオリジナルセットが贈られました。



インターンシップで林業を学ぶ

北海道立北の森づくり専門学院から置戸地区林産協同組合へ短期インターンシップとして来町した2人の生徒が役場を訪れました。2人は1月30日からの4日間、実際に林業機械を使っの作業体験、製材工場や森林工芸館でのオケクラフト見学など置戸町の林業、林産業について学習しました。これを機会に置戸町に興味を持ち、林業従事者が増えていくことを期待しています。



子どもたちの給食に地場産食材提供

きたみらい農業協同組合と青森県の津軽みらい農業協同組合の両役員などが2月2日、役場を訪れ、小学校や中学校、高校、こどもセンターどんぐりの給食食材に役立ててほしいと、玉ねぎ15箱、馬鈴薯スノーマーチ15箱、りんご7箱を贈呈しました。この取り組みは、今年で15回目。今後、地場産の食材を使った給食が子どもたちに提供されます。

置戸町再生可能エネルギー導入戦略 を策定しました

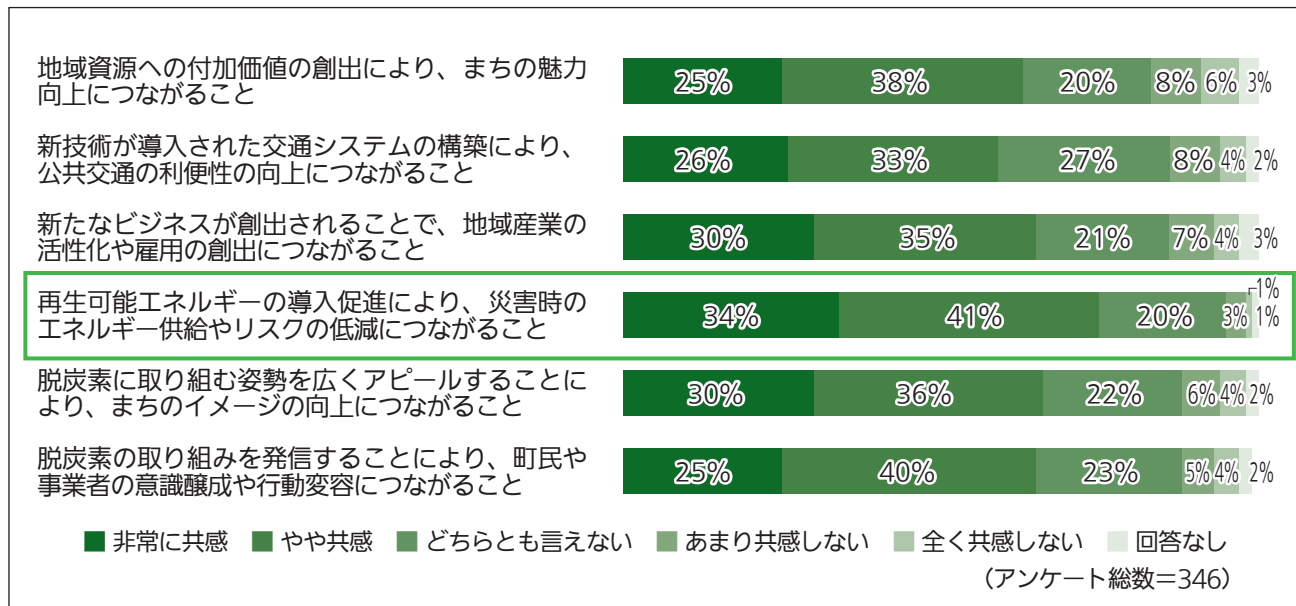
町では、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティ宣言を表明しましたが、脱炭素社会の実現に向けた具体的な取り組みを行うため、置戸町再生可能エネルギー導入戦略を策定しましたので、概要をお知らせします。

置戸町再生可能エネルギー導入戦略策定に向けた取り組み

- ・令和5年3月9日 ゼロカーボンシティ宣言
- ・令和5年8月1日～31日 町民アンケート調査実施
- ・令和5年9月～12月 置戸町再生可能エネルギー導入戦略策定委員会開催（計3回）
- ・令和6年1月15日 置戸町再生可能エネルギー導入戦略策定

町民アンケートの実施結果

- ・実施期間：令和5年8月1日～31日
- ・対 象：900名（無作為に抽出）
- ・回収割合：346名よりアンケート回収（回収率38.4%）
- ・結 果：2050年ゼロカーボンに向けた取り組みにより、置戸町にどのような効果を期待するかという設問に対して「再生可能エネルギーの導入促進により、災害時のエネルギー供給やリスクの低減につながる」とする共感が75%と最も高い結果となりました。



二酸化炭素排出量削減目標の設定

本町は、国や北海道の削減目標を踏まえるとともに、地域の再生可能エネルギー導入における可能性等を勘案し、以下のとおり中期目標・長期目標を設定します。

中期目標	2030年度における二酸化炭素排出量を2013年度（29,000 t）比で 46%以上削減 する
長期目標	2050年度における二酸化炭素排出量を 実質ゼロ とする

脱炭素実現に向けた取組方針

本町の現状と特徴、課題、町民アンケート結果を踏まえて、脱炭素実現に向けた取組方針を以下のとおり整理しました。

脱炭素実現に向けた取組方針

①豊かな森や自然を活かした脱炭素の推進

本町を特徴づける豊かな森林は二酸化炭素排出量の吸収等に大きく作用し、気候変動対策に大きく貢献しうる可能性があります。本町の特性を活かす視点から、この豊かな自然の保全や回復に努めること、さらにはそうした森の恵みを賢く活用することを取り組みとして掲げ、推進を図ります。

主な取組項目	主な内容
森林整備による森林吸収の促進	木を植えて、育てて、利用する、循環型森林経営の推進
	水源林の保全
木質バイオマス・中小水力の利用検討	木質バイオマスの活用支援
	中小水力発電の検討
エコツーリズム・環境教室の推進	自然に親しむ機会 エコツーリズムの取組
	学校教育との連携・環境教室の実施

※エコツーリズム：地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み（環境省ホームページより）

②災害にも備えた再生可能エネルギーの導入

町民アンケートの結果も踏まえて、本町では自家消費を中心とする再生可能エネルギーの普及拡大を図るとともに、脱炭素のみならず災害時の活用も見据えた自動車の電化、また、建築物の省エネ化等に取り組みます。

主な取組項目	主な内容
自家消費型太陽光発電・蓄電池の導入促進	自家消費を目的とした太陽光発電設備の普及
	公共施設等への太陽光発電設備の率先導入
住宅・建築物の脱炭素化	住宅等の断熱改修の促進
	暖房・給湯等設備の省エネ化の促進
次世代自動車の普及拡大	公用車等への電気自動車の率先導入
	電気自動車充電設備の充実

③先進技術等を活用した効率化・省エネルギーの推進

昨今の先進技術の進歩により、農業・林業分野においても、各種機器やスマート技術の導入による効率化が、また、交通の分野においても、自動車の電化の推進と併せて自動運転など将来の交通システム技術が急速に開発されつつあります。こうした背景を踏まえて、先端技術等の積極的な活用を図ることで、脱炭素のみならず高齢化や人手不足など本町が直面する様々な課題解決にも寄与する取組推進に努めます。

ごみの分別と収集にご協力を

こんなときに注意！

- ・スプレー缶や、カセットボンベは、中身を使い切り穴をあけずに透明か半透明の中身の確認できる袋に入れ、資源ごみの日に出してください。飲料用の缶とは別の袋で出しましょう。
- ・生ごみは、十分水気を切ってから指定の袋に入れ、「生ごみ」として出してください。燃やすごみの袋には、入れないようにしましょう。
- ・家具などの大きな粗大ごみは、事前に電話などで役場に申し込みを行い、町指定のごみ処理券シールを貼っていただくと、戸別に回収します。
- ・埋めるごみ、粗大ごみは、事前に役場へ来庁し「許可証」の交付を受けると、1市2町の一般廃棄物最終処分場へ自分で直接搬入できます。
- ・刃物などを捨てるときは、「埋めるごみ袋」に「危険」と表示して、ほかのごみと混ぜないでください。

■ごみの分別ルールについて詳しくは、置戸町ホームページのトップページの「くらしの情報 ごみ」または右記のQRコードからご覧いただけます。
同ページ内の「ごみ分別辞典 ごみ検索サイト (<https://www.gomisaku.jp/0144/>)」で
ごみの分別を確認しましょう。



■お問い合わせ 町民生活課住民生活係 (☎ 52-3315)

農家地区 ごみ収集カレンダー

2024年度 (2024年4月～2025年3月)

ごみの種類	収集日
資源ごみ	第1・3火曜日
埋める・有害・粗大ごみ	第2火曜日
埋める・有害ごみ	第4火曜日
燃やすごみ	水曜日

ごみ収集地域 (自治会単位)
秋田 (市街地除く)・境野・川南・豊住 (豊住会館) 常盤・北光第二 (北光会館)・拓実・中里 (20号線) 安住・勝山第一・常元

4月

火	水
2	3
9	10
16	17
23	24

5月

火	水
	1
7	8
14	15
21	22
28	29

6月

火	水
4	5
11	12
18	19
25	26

7月

火	水
2	3
9	10
16	17
23	24
	31

8月

火	水
6	7
13	14
20	21
27	28

9月

火	水
3	4
10	11
17	18
24	25

10月

火	水
1	2
8	9
15	16
22	23
	30

11月

火	水
5	6
12	13
19	20
26	27

12月

火	水
3	4
10	11
17	18
24	25

1月

火	水
7	8
14	15
21	22
28	29

2月

火	水
4	5
11	12
18	19
25	26

3月

火	水
4	5
11	12
18	19
25	26

市街地区 ごみ収集カレンダー

2024年度（2024年4月～2025年3月）

ごみの種類	収集日
生ごみ	月・金曜日
埋める・有害・粗大ごみ	第2火曜日
埋める・有害ごみ	第4火曜日
資源ごみ	木曜日
燃やすごみ	土曜日

ごみ収集地域（自治会単位）
秋田（市街地）・境野中央・境野旭・境野親交・豊住（旧境野小学校）・北光・北光第二（北光会館除く）・若松・新光・協生・宮下・緑栄・栄第一・心和・中央・本町・西町・若木・林友・拓殖・拓殖第二・中里（20号線除く）・勝山新生・勝山公新

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1			4	5	6
	8	9		11	12	13
	15			18	19	20
	22	23		25	26	27
	29					

5月

日	月	火	水	木	金	土
				2	3	4
	6			9	10	11
	13	14		16	17	18
	20			23	24	25
	27	28		30	31	

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
	3			6	7	8
	10	11		13	14	15
	17			20	21	22
	24	25		27	28	29

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1			4	5	6
	8	9		11	12	13
	15			18	19	20
	22	23		25	26	27
	29					

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
	5			8	9	10
	12	13		15	16	17
	19			22	23	24
	26	27		29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
	2			5	6	7
	9	10		12	13	14
	16			19	20	21
	23	24		26	27	28
	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
				3	4	5
	7	8		10	11	12
	14			17	18	19
	21	22		24	25	26
	28			31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
	4			7	8	9
	11	12		14	15	16
	18			21	22	23
	25	26		28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
	2			5	6	7
	9	10		12	13	14
	16			19	20	21
	23	24		26	27	28
	30					

1月

日	月	火	水	木	金	土
						4
	6			9	10	11
	13	14		16	17	18
	20			23	24	25
	27	28		30	31	

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
	3			6	7	8
	10	11		13	14	15
	17			20	21	22
	24	25		27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
	3			6	7	8
	10	11		13	14	15
	17			20	21	22
	24 31	25		27	28	29

40周年記念 東京ふるさと置戸会の集い



首都圏に在住する置戸町出身の方々などで組織された「東京ふるさと置戸会」（石井敏明会長）の2024年・令和6年の集いが1月27日、東京都内の主婦会館プラザエフで4年ぶりに開催されました。創立40周年の記念開催となった今年の集いには、会員のほか町からも深川町長や岩藤議長など11人が参加。総勢60人が集い、ふるさと談義に花を咲かせながら旧交を温め合いました。

東京ふるさと置戸会は、全日本綱引選手権大会に出場した「置戸人間ばん馬」チームの応援に駆けつけた置戸町出身者によって、同郷人の親睦とふるさとの応援を目的に昭和59年11月に結成されています。

集いの冒頭で石井会長は「会員の高齢化が進み、若い人が少なくなっていますが、何とかこの会を維持してこれからも置戸町を応援していきたいです」と挨拶。

続いて深川町長は「いろんな事情があって置戸町を離れた方が、故郷のことを思っていたに感謝申し上げます。これからもご支援、ご協力をお願いいたします」と挨拶し、町の事業や現況を報告しました。

祝宴は、岩藤議長の乾杯の音頭でスタート。各テーブルでは、久しぶりに会う仲間の近況やふるさとの話題で話がはずみ親睦を深め合いました。また、会場ではオケクラフトの予約販売や、町の特産品などが当たる福引抽選会も行われ、終始和やかな雰囲気に包まれていました。



▲挨拶をする石井会長



▲福引抽選会



加入の呼びかけを

ご家族や友人などで東京圏に転出された方に、ぜひ加入を呼びかけてください。

■お問い合わせ

置戸町ふるさと運動推進協議会事務局
(企画財政課地域情報係 ☎52-3312)

乳がん・子宮がんについて知ろう！

○乳がん・子宮がんとは

《乳がん》

日本人女性が生涯で乳がんにかかる確率は約9人に1人とされており、女性がかかるもっとも多いがんです。発症年齢は50歳代がピークですが、30歳代から増え始めます。

危険因子：飲酒量が多い、運動不足で肥満気味、初経年齢が早い、閉経年齢が遅い、出産経験がない、授乳経験がない、初産年齢が高い

《子宮がん》

子宮がんには、子宮頸がんと子宮体がんの2種類があり、発症しやすい年齢や危険因子などが異なります。

	子宮頸がん	子宮体がん
がんのできる場所	子宮の入口付近の頸部にできる	子宮の奥にある体部の内膜にできる
発症しやすい年齢	30～40歳代に多い 20～30歳代でも増加傾向にある	50～60歳代に多い
危険因子	性体験が早い、性交渉の相手が多い、 出産回数が多い、たばこを吸う	閉経年齢が遅い、妊娠・出産歴がない、 肥満・高血圧・糖尿病のいずれかがあ る、乳がん・大腸がんの家族がいる

がんは早期発見・早期治療をすれば、完治する可能性が高い病気です。症状が無くても定期的になん検診を受けて、早期発見に努めましょう！！

乳がん・子宮頸がん検診のお知らせ

①**集団検診**・・・置戸町に検診バスが来ます。

日 程：令和6年7月6日（土）

検診会場：地域福祉センター

②**個別検診**・・・北見市内の医療機関で受けることができます。

乳 がん 検 診：北見赤十字病院健康管理センター、小林病院

子宮頸がん検診：北見赤十字病院婦人科外来、中村記念愛成病院、

北見レディースクリニック、やまかわウィメンズクリニック

※乳がん・子宮頸がん検診をまだお申込みされていない方は、下記のお問い合わせ先までお電話ください。

【対象者】

子宮頸がん検診
→20歳以上の女性
乳がん検診
→40歳以上の女性

～30歳代の乳がん個別検診助成事業～

町内在住の30～39歳の女性を対象に、北見赤十字病院で乳がん検診（エコー検査）を受けた費用の一部を助成します。対象者には令和6年7月頃に案内を郵送しますので、下記のお問い合わせ先へお申込みください。

■お問い合わせ 地域福祉センター健康推進係 (☎ 52-3333)

わが家アイドル



●5歳1カ月
●栄第一
けいと 長尾 佳柊くん
長尾 俊輔さん・祥子さんのお子さん

恐竜博士になりたい!

恥ずかしがり屋の佳柊くん。お家ではオセロやルービックキューブで遊んでいます。ものづくりが好きで粘土で作ったケーキを見せてくれました。好きな食べ物はおばあちゃん手作りのブルーベリージャム、ソフトクリーム。嫌いな食べ物は白菜。最近野球に興味があり、夏になったらお父さんと野球をすることを楽しみにしています。恐竜が大好きで、図書館で恐竜図鑑を借りて読んでいるうちに、カタカナを覚えて書けるようになりました。将来の夢は、恐竜博士になること。そんな佳柊くんのことをお母さんは「友達と仲良く元気に遊んで、いろんなことに挑戦してほしいです」と、愛息子の成長を温かく見守っています。

今晚つくれる! 食改さんのかんたんレシピ



ポットパイスープ

1人分 263kcal 食塩相当量 1.0g

材料(4人分)

玉ねぎ100g、人参40g、鶏もも肉60g、コーン缶10g、オリーブオイル10g、じゃがいも40g、ぶなしめじ60g、小麦粉(大さじ1/2)、牛乳320cc、コンソメ(小さじ1/2)、塩・コショウ(各少々)、パイシート(10cm角)

作り方

- ①玉ねぎ、人参、じゃがいもは1cmの角切りにする。鶏もも肉は一口サイズに切る。ぶなしめじは根を取り、小ふさに分け半分の長さに切る。
- ②鍋にオリーブオイルを熱し、玉ねぎを炒め、半透明になったら、人参、コーン、鶏もも肉、じゃがいも、ぶなしめじを加えさっと炒める。その後、小麦粉を加えて全体にまぶし、牛乳、コンソメ、塩・コショウを加え、とろみが出るまで煮る。
- ③②を耐熱カップに注ぎ、パイシートをかぶせ、200度に熱したオーブンで焼く。

ワンポイント

パイシートを崩し楽しく食べることができます!



おけばんばくん「MOKUタオル」が完成

町観光協会の新商品として、高品質で名高い今治タオルのブランドタオル『MOKU』と、町のPR大使おけばんばくんとのコラボタオルが完成しました。

この『MOKU』は手ぬぐいとタオルの有用性を合わせた綿100%の国産今治タオル。大きさは、縦33cm×長さ100cmと通常のタオルより長く、薄くても吸水性は抜群で軽くて乾きやすいのが特徴です。カラーバリエーションもかわいいパステル系5色とシックなカッコイイ系5色、計10色の中からお選びいただけます。

現在、おけと勝山温泉ゆうゆ、多田呉服店、そば処いなだ屋などで1本1,430円(税込)で販

売中です。ぜひとも手に取り、新触感な今治タオルを体験してみてください。



詳細は、地域おこし協力隊事務所(☎57-1135) 担当: 田村までお問い合わせください。

地域おこし協力隊活動日誌 \ 冬化粧をした置戸が楽しみです! /

地域おこし協力隊員 クラリサ オリビア

こんにちは、置戸町の情報発信を担当しているリサです。雪が降り積もり、冬枯れの季節になりました。皆さんお元気でお過ごしでしょうか。

2023年を振り返ると、とても素敵な1年間でした。おけばんばくんグッズ販売のポップをはじめ、おけと夏まつりやオケクラフト展40周年記念展示販売会のポスターなど、さまざまなデザインをやらせていただき、大変うれしく思っています。

また、地域おこし協力隊新聞はおかげさまで1周年を迎えることができました。そして、3作目となる置戸の冬をテーマにしたYouTube

動画を公開しました。まだ見ていない方は下にありますQRコードからご覧いただけます！

この冬は広大な大地が真っ白な雪に覆われ、見渡す限り幻想的な景色に感動し、その魅力的な置戸町の姿を撮りたいです。冬景色だけではなく、野鳥撮影にも挑戦したいと思います。冬は空気が澄み、木々が葉を落とし、枝の中にいる鳥が見やすくなるので野鳥撮影に最適な時期なのです。置戸で見られるふわふわ膨らんでいる鳥たちは、私の故郷であるインドネシアにほばいないので、写真を撮るのを楽しみにしています！



YouTube「置戸町
地域おこし協力隊
チャンネル」

まちづくり月記

置戸町長 深川 正美

三月に入り、白い野山には春はまだまだと思いますが、沿道から玉ねぎの育苗ハウスを覗けば、新苗の緑の絨毯が着実に春の訪れを感じさせます。

例年三月は進学や転出で人口が大きく減少し、来月は転入者で増加する季節です。最近はお亡くなりになる方が多く、一月末には人口が二千六百人を割り込みました。「限界集落」と言うありがたい言葉が脳裏をよぎります。お通夜の席では、生まれそして老い、病に倒れ、死を迎える「生老病死」の説法を耳にします。「何人も四つの苦しみから逃れられない」との釈迦の教えですが、人間にはまたさらに四つの苦しみで八つもあるそうです。生きることには大変だと思うと同時に、苦しみの中で生きてこそ、喜びを得られるのが人間なのだと考えます。

若い頃、大先輩に「人口が減ってもそこで暮らす人が幸せならいいのでは？」と質問し、先輩の答えを覚えていません。先ほどの八苦の一つに「愛別離苦」、まさに愛する者と別れる苦しみがあります。普段、誰かが隣にいても幸せだと能登の震災報道での教訓です。今まさに一人一人、自分の周りからいなくなる辛さ「残った者が幸せなら」と軽はずみは言えないと自戒し、置戸で暮らしたいという方がいつまでも暮らせるまちづくりが大事だと痛感します。広報の担当から「原稿を早く」と催促され、四苦八苦の年度末を迎え、進学などで新たな希望を胸に本町から旅立つ高校生に対しまして、私からは「夢に無き者に成功無し」という言葉とともに卒業式に向かいます。

あの頃

—写真で語る
おけと—

今回はウィンタースポーツの代表である置戸の
スキーについてご紹介します。



新記録を目指して頑張ろう!

雪国で生活する上でスキーは切り離せないものです。山仕事の移動手段として、あるいは除雪が満足にできない時代はスキーで通学することもありました。学校では北光の矢吹農場や旧中学校（現野球場）南側の斜面、勝山の稲積のスキー場を利用していたようです。なかでも置戸営林署は柘植橋付近の斜面を整地しスキー場を作り、局署対抗スキー大会を連覇するほどの強さを誇りました。南ヶ丘スキー場がオープンしたのは昭和43（1968）年12月、神社裏手の道有林2ヘクタール余りを借受けて開設されました。それに合わせて年明け3月に第1回目となる全町スキー大会がスキー連盟の主催で開催され、今年で56回目を数えるまでになりました。

写真は公民館所蔵の昭和50年代のスキー大会の様子。この頃はまだ南ヶ丘スキー場にリフトが整備されていませんでした。

（参考：『置戸町史 下巻』『語り継ぐ歴史と証言 第五巻』）

喜びと悲しみ（敬称略）

■お悔やみ申し上げます

○佐々木 夏子	75歳	拓殖	12/29
○蓑島 ヒデ	91歳	本町	1/2
○平塚 功夫	99歳	緑清園	1/4
○小田 美智子	87歳	心和	1/14

○小建 留雄	94歳	川南	1/15
○伊藤 春美	98歳	境野中央	1/16
○阿部 広美	74歳	若木	1/23
○手島 政市	89歳	緑清園	1/24
○吉田 はな	105歳	緑栄	1/28

人の動き

●世帯数	1,358世帯（－5世帯）
●人 □	2,596人（－12人）
●男1,200人（－5人）女1,396人（－7人）	
令和6年1月31日現在（ ）内は12月末比	

置戸の情報をインターネットでチェック!



人と、木と、おけと



ホームページ



YouTube

■今月号の表紙：2月4日、おけと子ども冬まつり（ガリガリ君早食い競争）